



大 樹

岩田小 学校たより No. 18
令和 3年 12月13日

～志をもって 進んで考動する子～

11月に実施した「学校評価アンケート」に御協力いただき、ありがとうございました。結果をお知らせいたします。アンケートの結果を基に、来年度の教育課程に生かします。また、改善できることはすぐに対応し、より充実した教育活動を展開していきます。

学校評価アンケート(R3年 11月実施)

黒塗り部は、A(そう思う) B(ややそう思う)の合計(%)

	評価指標	児童	A	保護者	A	教師	A
1	お子さんは、授業の内容がよく分かっている。	93	53	89	32	100	18
2	お子さんは、授業が楽しいと思っている。	93	64	87	31	100	37
3	お子さんは、分からないことをそのままにしないで、進んで教師に聞いたり自分で調べたりして学習している。	85	42	69	16	83	10
4	お子さんは、自信をもって自分の考えを発言している。	72	29	68	20	64	18
5	お子さんは、外国語活動の授業が楽しいと思っている。	92	67	91	50	100	55
6	教師は、個に応じた細かな支援・指導をしている。	98	62	92	47	100	10
7	お子さんは、学校に楽しく通っている。	94	62	95	58	100	55
8	お子さんの学級や学校は、互いにルールを守り、協力する雰囲気がある。	93	47	94	39	92	37
9	お子さんには、学校に相談できる人がいる。	92	66	83	33	100	28
10	お子さんは、自分の頑張っていることを1つ以上言うことができる。	92	69	95	59	100	64
11	お子さんは、家庭や地域で進んであいさつをしている。	93	60	91	33	82	18
12	お子さんは、友達の良さに気付き、自分も取り入れようとしている。	88	40	85	24	91	28
13	教師は、子どものことを理解し指導にあたっている。	95	64	95	50	100	54
14	お子さんは、自分に合った目標を立て、運動に取り組んでいる。	88	55	92	39	100	36
15	お子さんは、規則正しい生活を心掛けている。	85	43	88	31	82	27
16	お子さんは、自分に合った目標を立て、健康で安全な生活を送っている。	91	60	88	31	100	46
17	お子さんは、今住んでいる地域の歴史や自然について関心がある。	82	50	68	22		
18	学校で目指そうとしている子どもの姿や教育方針について知っている。	84	47	90	30		
19	お子さんは、「志をもち、進んで考動する子」子へ育ててきている。	81	34	84	21	91	36
20	(6年生のみ)お子さんは、中学校での学習や生活を楽しみにしている。	88	32	92	48	100	33

家庭や地域で進んであいさつをしている子どもが増えました。また、子どもたちが元気にあいさつするようになったと感じている保護者の方や教師の割合も増えました！

～子供たちのために、貴重な御意見・御提案をありがとうございます～

【保護者の方からの自由記述より】

○適切な声かけや励ましのおかげで、どの行事にもやる気と楽しみの気持ちを持って取り組む姿がみられました。本人のやる気はもちろんです、それを引き出してくださる先生の関わりの重要性を改めて感じる年となりました。今後も個性を大切に、どの子にも分け隔てない関わりを続けて頂ける事を願います。
→コロナ感染症予防のための対策を余儀なくされる中、小規模校である利点を生かし、通常通りとはいかないまでも、多くの行事や学習を行うことができました。子どもたちの意欲の高まりは、多くの部分が家庭の温かなサポートによって支えられています。学校は、多くの子を見るからこそ感じるその子の良さを引き出していきたいと思います。

○下校後に学校に遊びに出掛けてから帰る時間が季節によって学校で決められていますが守られていない児童が多いように思います。また、ヘルメットを被っていない子も見かけるようになりました。心配です。
→子どもたちには冬の帰宅時刻、ヘルメット着用について指導をしました。また、懇談会でも話をさせていただきました。子どもたちが、安心・安全に過ごせるよう、学校でも指導していきます。

○いつも熱心なご指導ありがとうございます。色々活動が制限される中、今年も様々な行事等行っていただき、子供たちも友達も活動する楽しさや協力し合う事を学べてありがたいです。
→行事ごと保護者の皆様の御声援が励みとなり、子どもたちがぐんぐんと力を付け成長していることを感じます。できる限り保護者の皆様には御参観いただき、共に子どもたちの成長を後押ししていきたいです。

○夏休みのプールもう少しあると嬉しいです。

→猛暑で熱中症が心配される時期の開催であると同時に、新型コロナの感染症対策も考慮する必要があります。今年は市内や学区内における不審者情報も7月だけで複数回ありました。プール開放に関しましては検討を重ねていますが、その時期がどのような気温になるのか等明確にならないことから、折衷案の日数になってしまっています。来年度のプール開放についても、御意見を踏まえ検討します。

○高学年になるに連れ、地域の方への挨拶がきちんと出来るようになってきました。学校での御指導は元より、地域の方との関わりの中で、少しずつ考えて行動する子に育っている表れだと、嬉しく思います。
→見守り隊の方からも朝の挨拶がよくなったとお褒めの言葉をいただいています。高学年を中心に、挨拶をしようとして子どもたちが意識をしていることが伝わってきます。

○欠席した時にその分の授業がちゃんと理解できず皆より遅れてしまうのが心配なので、授業内容の録画をしてタブレットで後でも視れるようにできるといいです。

→授業は、教師と子どもたちなど相互のやり取りで成り立っています。そのため、録画は現実的ではありませんが、子どもが学習の進度に心配を感じないよう個別に対応します。その際、学習用端末を利用するのも良い方法だと考えています。

○私服の日は必要ないと思います。

→昨年の子どもたちの発案で実施しています。保護者の方の御意見を聞き、再度子どもたちと話し合いました。私服の日を楽しみにしている子どもたちが多く、来年度も続けたいという強い思いをもっています。御協力いただけたらと思います。(私服の日に、校服で登校しても構いません)

○コロナ禍で仕方ない部分も多かったが、保護者が関わる機会が少なくなっており、学校の様子や雰囲気を感じる機会が少ないのがさびしいです。また、いろいろな行事の中止や縮小は仕方がないことだとは思いますが、小規模校だからやってこれたこともたくさんあると思います。子どもたちも楽しみにしていることも多いので、やめるという決定をする前に、どうにかできる方法を考えて欲しかったです。

→子どもたちの学びに効果的である方法を常に模索し、またコロナ感染症の状況を考慮しながら、教育活動を改善、修正していきます。子どもたちに価値のあるものを行う方向で検討をしていきます。